

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

市民の森 デビュー

- 山歩きができてよかったです。
- 植物の名等、知っていても見るのは初めてというものも多く、大変勉強になりました。
- ゴルフ場開発があったのは聞いていましたが、跡があるのに改めて驚きました。
- とても豊かな森だと感じました。ありがとうございました。(桂) すごーい！

- 芽吹き4月に150の植物の芽吹きを教えてください。新鮮な時間でした。(茂)

- 今回は単発で参加させて貰いましたが、とても楽しく、充実感のある時間を過ごすことができました。エゾエノキとオオムラサキの関係等、そのものを見ながらの説明に「なるほど！」と思いました。引き続き参加できればと思いますので、よろしく願います。(康)

2年生 (宮)

2年目になると、「あっ、そうだった」とすっかり忘れていたことを思い出します。このまま続ければ、いつか自然の達人?!…無理かも。

寒くても春 (秋)

どんよりと肌寒い1日でしたが吉田山は春たけなわ、雄大に咲くコブシ、道脇のアケボノスミレ、タチツボスミレ、珍品のヒゴスミレ。下向きに楚々と咲くミヤマウグイスカグラや玉すだれ状のキブシなど。ミノサザイの高らかなさえずりも素敵でした。

輪になって (悦)

風がない場所で輪になって、自己紹介。と思ったら「ポツリ」、夕方から雨の予報ですから、帰りを急ぎ、駐車場に戻ってから自己紹介の続きになりました。結局は雨には会わず、予定通りの観察ができました。今年は天候に恵まれますように。



記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
《取扱所》茅野市観光案内所 (茅野駅ビル2F)
《問合せ》NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 ☎: 0266-75-1772

今日のスマレ ①77-78 ②70-71

あちこちで 濃いピンク 葉が後から



タチツボスミレ
白花 葉の切込み深い



アケボノスミレ



ヒゴスミレ

もうすぐ、アカネスミレ、マルバスミレ、ニオイタチツボスミレ、サクラスミレなどなどが見られるはず。

寒くても (克)

寒い日でしたが、たくさんスマレをみることができました。山頂の下でヒゴスミレをみつけることが出来て、今日は豊かな時間を過ごすことが出来て、とくした気分です。

春の観察会 (K)

- ようやく春の観察会 すみれには喜びを感じます。アケボノ、タチツボ、ヒゴまで！
- オオムラサキの幼虫 2つ見つけた！嬉しい。
- 芽吹き美しい季節。来月がまたまた楽しみ。

本日出会った昆虫 (馬)

- ミヤマセセリ
- スギタニルリシジミ♂
- ツマキチョウ
- スジグロチョウの仲間
- コツバメ
- オオムラサキ越冬幼虫 (落葉裏・幹上にて)



- 越冬ルリタテハ
- 越冬スジボソヤマキチョウ♀
- 越冬エルタテハ
- 越冬テングチョウ
- ヤママユの繭
- クスサンの繭
- ウスタビガの繭
- …ヤママユの仲間は秋に羽化するため、繭は抜け殻か死んだ繭かどうか。
- ツリアブの仲間
- クロマルハナバチ
- オオオサムシの死骸

出会えた鳥 (矢)

- ミソサザイ
- センダイムシクイ
- カラ類
- アオゲラ
- コゲラ
- ヤマドリ

他に開花している花たち(悦)

- 写真が掲載されていない花のみ
- アブラチャン→ガイドブック 66
 - ダンコウバイ→ガイドブック 66
 - ミヤマウグイスカグラ →ガイドブック 67

森林整備のその後 (矢)

ハヶ岳森林文化の会は市民の森の森林整備をしています。平成20年に間伐をした林は今どうなっているのでしょうか？

<山頂コースのヒノキ林の今>



間伐前:ヒノキの樹間が混み合い、光が林床まで届かず暗く植物が育たない環境でした。

間伐後:当初はタケニグサやニガイチゴ、ウリハダカエデまた春にはタチツボスミレの群生などで覆われるようになりました。

現在:ヒノキの稚樹が林床に多く育っています。他の植物と切磋琢磨し、この子たちの中から次世代を担うヒノキが育つのでしょうか？

枯野にキツネノカミソリ (口)

今日は残念ながら曇りで気温が低かったのでマルハナバチに会えただけでした。

ヤママユの繭が沢山枝に残っていました。去年羽化することが出来なかったな。足元にはセンボンヤリヒゴスミレ・アケボノスミレが枯葉や枯草の間から咲き始めました



春で〜す! (SU)

新しい葉の芽が出始めたもの(コナラ)、花のつぼみがついたもの(ウミズミザクラ)、花が咲き始めたもの(スミレ類)、満開のもの、散り始めたもの(コブシ)...

春の交響曲が聞こえてくるようななごめでした。

「短枝」について教えていただきました。本日の収穫です。

今年もまたオオムラサキの幼虫に会えて大感激!!

樹形・枝ぶり・樹皮 T

つつい、花や葉が目がいやすいのですが、樹形、枝ぶり、樹皮と木々のたくましさ、美しさを堪能できました。



ミズキ

春 (4月)



モミジイチゴ



センボンヤリ



ウリカエデ



コバノガズミ 蕾



コブシ満開
こんなにコブシがあったのですね。
(写真は 4/10) (悦)

キブシの「花かんざし」 (そ)

・春いちばんの花をいろいろ見つけられました。
・キブシの「花かんざし」が見頃でとてもきれいでした。



キブシ→ガイドブックP67
・コナラの芽吹きが、サクラの花のようで、ピンク色がステキでした。



カゲロウの仲間 (悦)

下見(4/10)の時には、池の水面で羽化するカゲロウの仲間を沢山見ましたが、観察会当日は(4/17)全然いません。

ほんの一時期の現象なのでしょう。



景色の変化 (吉)

いよいよ色づき始めた市民の森。これからは花、芽吹きと日々景色が変化します。5月はたくさん訪問したいと思います。